

## 折に触れ 四字熟語

### NO. 56 〔後悔噬臍〕 こうかい ぜいせい

< 意味 > あとになって悔やんでも、取り返しがつかないことのたとえ。「後悔先に立たず」と同意。  
「後悔臍を噬む」と読む。

出典：「噬臍」は『春秋左氏伝』莊公六年

語釈：「噬」は嚙むの意。「臍」はへそ。「噬臍」はへそを嚙むこと。口はへそに届かないことから、後悔してもどうにもならないたとえ。

一言：衆議院議員選挙は皆さんご存知のと通りの結果となりました。自らの発言あるいは党の選択などなど後悔をしている議員、落選者がたくさんいるのではないのでしょうか。

参考文献：三省堂「四字熟語辞典」 岩波書店「四字熟語辞典」